

出向者紹介

～齋藤真史君～

第3号は、(社)日本青年会議所 関東地区
神奈川ブロック協議会 LOMサービス
推進委員会副委員長として活躍する
齋藤真史君のインタビューをお届けします。

LOMサービス推進委員会について？
当委員会の役割は「LOMサービス」と
いう言葉が表わすように県内の各地青年
会議所へサービス事業を提供していくこ
とです。具体的にご説明いたしますと神
奈川ブロック協議会の継続事業で入会2
年未満の新入会員の皆様を対象に人間
力形成向上を目的としたベーシック研修
セミナーを年3回開催致します。

このセミナーを通じてご参加された皆
様にJAYCEEとしての気づきを肌で
感じいただき今後JC運動をしていく上
で必要な高い資質と自覚を強く持ちな
がら自分の街やこの神奈川で活動する
ことによってJCの三信条である「奉仕
service」の実現と綱領の最後
にある「明るい豊かな社会」がきつと
築かれると思います。

今年度、(社)日本青年会議所のJCプ
ライド実践会議では「会員拡大45,0
00人必達プロジェクト」を掲げており
ます。当委員会は会員拡大という重要な
問題を真摯に受け止め、委員会内に専門
の担当小委員会を設置しその中で多くの
議論を重ねて参ります。45000人必
達に向けて県内21LOM全体の会員



神奈川ブロック協議会 LOMサービス推進委員会副委員長 齋藤真史君

拡大につながる為の有効なセミナーま
たは会議を開催していきます。県内21
LOMでは様々な運動事業を開催してお
ります。特に今年は7月11日に横須賀
にて(社)日本青年会議所第57回関東
地区会員大会が9月5日は鎌倉にて(社
(日本青年会議所関東地区神奈川ブロッ
ク協議会第37回会員大会が開催され
ます。これら運動事業が開催される時、ま
たは開催された後でも社会に対して早め
の広報伝播活動を行っていきます。会員
の皆様には定期的に広報会報をお届け
出来る流動性溢れた情報提供である神
奈川ブロック協議会のホームページを中
心に。地域市民へ情報提供としましては
県内の情報媒体の掲載を中心にしてい
ます。「研修」「会員拡大」「広報」の三つを
軸に委員会活動をしていきます。ご支援
ご協力のほど宜しくお願い致します。

—齋藤副委員長について教えてください—
(社)横浜青年会議所には2005年7
月に入会しました。今年で5年目になり
ます。仕事は麻雀関係でそのせいか皆様
から「ロンちゃん」と言われております。
へたまに自分の本名を忘れてしまう時が
あります。性格はのんびりしているほう
だと思えます。基本的に穏やかですが、た
くさんお酒を飲むと「男になった！」と
言われます。何故でしょう？ 趣味は麻
雀ですが、最近は「マクロビオティック」
にもハマってます。個性豊かな同期のメ
ンバーや先輩達に恵まれ非常に感謝して
います。JCに入会して多くの経験をす
る事ができ心からよかったと思ってます
。今年は、LOMで初めて副委員長を、ま
た同時にブロックでも副委員長を務める
ことになり、とても緊張しています。皆様
見かけたら気軽に話しかけてください。

—出向で得たこと、期待すること？—

出向は2年前の神奈川ブロック協議会以
来2回目。出向して最初に思った事は他
のLOMの方と話してみてもLOMによつ
て規模や悩みが個々に違うことです。話
を聞いて「自分は恵まれている」と思いま
した。出向で得た事は物事を多方面で考
えられるようになった事と一年間同じ
目標に向け頑張りあったもの同士の「友
情」です。共に過ごす時間が多ければ多い
いほど絆が強くなれます。

期待する事は一年間、委員会メンバー
全員で汗をかき悩み苦労しながら最後
まで一致する点。と何かひとつはLOM
に持って帰ってくる事。貴重な出向の機
会をいただいたのですから。

—LOMから出向している委員会

メンバーについて教えてください

今回、一緒に幹事に徳永三朗君(ネッ
トワーク特別委員会)を。委員では茅野
宏行君(開港150周年関係委員会)、鈴
木敦之君(オリエンテーション委員会)
谷崎和美君(総務委員会)平林尚子君(日
本JC関係委員会)の計5名で出向して
います。委員会メンバー皆様ありがとう
ございます。また徳増理事長始め皆様方
の温かいご支援にただ感謝あるのみで
す。先輩方が築いた歴史ある横浜青年会
議所の伝統を胸に抱き神奈川ブロック協
議会発展のため努力を続けていきたい
と思います。

レポート／日本JC関係委員会

平林尚子